

平成 30 年度
木造マイスターステップアップ事業
〈第 2 回〉

非住宅分野への取組みの可能性について

【報告書】

主催：(公社)日本建築家協会九州支部大分地域会
共催：(公社)大分県建築士会
後援：大分県、大分県木材協同組合連合会

日時：2018 年 10 月 11 日（木）10:00～17:00
会場：別府野口ふれあい交流センター集会室
別府市野口元町 12 番 34 号
参加者：42 名／定員：50 名
入場料：無料

【内容】

◆1 時限 10:00～12:15

- ・これまでの流れと今後の取組みについて
- ・課題設計と今後の要望ヒアリング

講師：ミラクルパートナーシップ 有限会社 三浦逸朗
(参加者：22 名、CPD：2 単位)

木材や木造・木質建築物の状況に関するの最新情報や今後の展望、大分県における取組み等を、三浦氏の視点でご説明頂いた。また、前回の木造マイスターステップアップ事業アンケート結果をふまえ、今後の取組み内容などについて提案や情報提供を頂いた。

後半では、参加者それぞれに木や木造に関するご意見や感想を述べて頂き、様々な視点や思いなどを拝聴でき、非常に有意義な時間となった。



◆2 時限 13:15～15:00

中大規模木質建築の今後について

講師：桜設計集団一級建築士事務所 安井昇
(参加者：42 名、CPD：2 単位)

様々な燃焼実験の映像を交え、木質建築物の防耐火に関する基本的な考え方をご教授いただいた。2018 年 6 月 27 日に公布された建築基準法の一部改正により木質建築物の防耐火の規定が大きく変わり、今後中大規模の建築物でも木造で設計できる可能性が増すことを教えていただいた。



◆3 時限 15:10～17:00

設計課題について

高知県林業大学の事例について

講師：桜設計集団一級建築士事務所 安井昇
設計の進め方

司会：ミラクルパートナーズ 有限会社 三浦逸朗
(参加者：42名、CPD：2単位)

木質建築について先進的な取り組みをされている高知県立林業大学の講義内容を参考に、本事業でも取り組もうとしている設計課題の内容についてお話しいただいた。



【まとめ】

今回は木質建築の防耐火を中心とした内容でした。今後行われる法改正について知っておいた方がよい知識や、木質建築についての基礎知識を色々とお話いただき非常に有意義な講座でした。

ご参加頂いた皆様にとって、少しでも有意義な時間であったと感じて頂けると幸いです。

【追記…懇親会】 17:30～19:30

多機能拠点べっふ未来わくわくセンター-yoiya

講師の安井先生・三浦会長を囲み、さらには大分県建築士会 井上会長も合流頂き、参加者 16名で開催しました。講義に関連することや講義では聞けないことなど、様々なお話をお聞きできました。また、参加者間の交流や情報交換も行われ、たいへん充実した懇親会となりました。

以上。

(公社)日本建築家協会九州支部大分地域会
副会長・事務局 重田信爾 記
会 員 足立心也 記